貸 借 対 照 表 (2024年 6月30日 現在)

()	¥.	位	円	
(+	# -'	11/.		

	T		(単位 円)
科 目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3, 469, 541, 258	流動負債	2, 130, 404, 772
現金及び預金	1, 731, 302, 352	買掛金	424, 271, 518
受 取 手 形	21, 659, 000	未 払 金	179, 548, 182
売 掛 金	1, 279, 939, 007	未 払 費 用	71, 122, 701
契 約 債 権	101, 044, 923	未 払 法 人 税 等	333, 302, 700
原材料	25, 133, 222	未払消費税等	180, 462, 900
仕 掛 品	5, 605, 188	預 り 金	27, 172, 176
前 払 費 用	302, 905, 046	前 受 収 益	292, 732, 595
そ の 他	6, 094, 416	賞 与 引 当 金	568, 142, 000
貸 倒 引 当 金	△ 4, 141, 896	役員賞与引当金	35, 400, 000
		株式交付引当金	18, 250, 000
固定資産	444, 783, 791		
有形固定資産	24, 261, 186	固 定 負 債	9, 763, 639
建物	34, 114, 511	資 産 除 去 債 務	4,500,610
減価償却累計額	△ 21, 376, 270	長期報酬債務	5, 263, 029
車 両 運 搬 具	1, 956, 427	負 債 合 計	2, 140, 168, 411
減価償却累計額	△ 936, 425	(純資産 の 部)	
工具、器具及び備品	60, 598, 825	株主資本	1, 774, 156, 638
減価償却累計額	△ 50, 095, 882	資 本 金	100, 000, 000
無形固定資産	2, 324, 413	資 本 剰 余 金	100, 000, 000
ソフトウェア	2, 324, 413	資本準備金	100, 000, 000
投資その他の資産	418, 198, 192	利 益 剰 余 金	1, 574, 156, 638
敷金・保証金	113, 880, 216	その他利益剰余金	1, 574, 156, 638
繰 延 税 金 資 産	269, 148, 091	繰越利益剰余金	1, 574, 156, 638
そ の 他	35, 169, 885	純 資 産 合 計	1, 774, 156, 638
資 産 合 計	3, 914, 325, 049	負債 及び 純資産 合 計	3, 914, 325, 049

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項)

- 1. 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛品、原材料 個別法による原価法 (貸借対照表価額は収益性の低下によ

る簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 主として定率法

(リース資産を除く) ただし、2016 年4月1日以降に取得した建物附属設備につ

いては、定額法を採用しております。

(主たる耐用年数)

建物 2年から10年

車両運搬具 2年

工具、器具及び備品 2年から15年

(2) 無形固定資產 定額法

自社利用のソフトウエア 耐用年数については、社内における利用可能期間(5年)

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸

倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別 に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与に備えるため、支給見込額に基

づき当事業年度負担額を計上しております。

(3) 役員賞与引当金 役員に対して支給する賞与に備えるため、支給見込額に基づ

き当事業年度負担額を計上しております。

(4) 受注損失引当金 受注契約に係る案件のうち、当事業年度末時点で将来の損失が

見込まれ、かつ当該損失額を合理的に見積もることが可能なも のについて、将来の損失に備えるため、その損失見込額を計上

しております。なお、当事業年度末の残高はありません。

(5) 株式交付引当金 株式交付規程に基づく従業員に対する親会社株式交付に備え

るため、当事業年度末における親会社への債務見込額を計上

しております。

4. 収益及び費用の計上基準

受注制作のソフトウエアに係る売上高及び売上原価の計上基準

(1) 一定期間にわたり履行義務が充足される契約に係る収益認識

履行義務が充足される一定の期間にわたり収益を認識する方法(契約の進捗率の見積りは原価比例法)

(2) 少額か契約期間がごく短い契約

完成基準

5. その他計算書類作成のための基本となる事項

消費税等の会計処理税抜方式によっております。

(当期純損益金額)

当期純利益 1,135,669,290円